

# 研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

心臓血管疾患の形態学的理解を目的とする心臓血管疾患関連の肉眼・組織病理標本の講習会等における使用

## 1. 研究の対象および研究対象期間

昭和医科大学病院・藤が丘病院・江東豊洲病院の臨床病理診断学講座で病理解剖が行われ、同講座においてすでに病理解剖診断のための検索が終了した症例を用います。この中から解剖標本および付随する情報が利用可能な症例の心臓および血管を選択して使用します。対象は循環器診療科のものが多くなると想定されますが、致死的ではない循環器疾患や死因に心臓・血管が関連しない場合は、循環器関連以外の診療科の症例も含まれます。また、試料の提供のみを行う東京大学大学院医学研究科法医学教室、東京科学大学法医学分野からの症例も使用することがあります。

## 2. 研究目的・方法

病理解剖は病院で治療の甲斐なく死亡に至った患者の臨床経過を振り返り、その診断・治療の過程が妥当であったのか、そしてさらに有効な治療手段がなかったかなどを検討する重要な役割がありますが、病理解剖の臓器標本はその他にも研究・教育にも広く活用されています。このような標本を講習会等で展示・供覧することにより医学を学ぶ学生や医療従事者の知識と技術の向上につながるものと考えられます。

### 【本研究に関する利益相反について】

本研究実施にあたり、アボットメディカルジャパン合同会社より、講習会会場および講習会で必要な消耗品の提供を受けて実施されます。本研究における研究者の利益相反については、昭和医科大学利益相反委員会において、適切に管理され、公正な研究を行うことができると判断を受けたうえで実施しています。また、学会発表や論文公表に際しても、利益相反に関して公表し、透明化を図ることとしています。

## 3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2036年3月31日まで

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

病理解剖検体（病理組織ホルマリン固定標本、病理組織凍結標本および凍結血液、病理組織ホルマリン固定パラフィン包埋ブロック、病理組織ガラス標本）、病理解剖診断に付随する資料（病理解剖番号、病

理解剖申込書、病理解剖報告書、病理解剖プロトコル(所見記載用紙)、検体肉眼画像、検体組織画像など)と生前の患者情報(年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬)、臨床検査結果。

## 5. 外部への試料・情報の提供

該当しません。

## 6. 研究組織

研究代表者	昭和大学医学部法医学講座	氏名	松山高明
研究分担者	昭和大学医学部臨床病理診断学講座	氏名	矢持淑子
	昭和大学医学部江東豊洲病院 臨床病理診断科	氏名	九島巳樹
	昭和大学藤が丘病院 臨床病理診断科	氏名	小川高史

既存試料・情報の提供のみを行う機関

- ・ 東京大学大学院医学系研究科 法医学教室 榎野 陽介
- ・ 東京科学大学 法医学分野 鵜沼 香奈

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部法医学講座 氏名： 松山 高明

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号： 03-3784-8140

研究責任者： 松山 高明